

未長い友情を

都留市青少年ふれあい交流の旅

沖縄県西原町を訪問

都倉市長を団長とする「青少年ふれあい交流の旅」の一行三十八名が沖縄県西原町を訪問しました。都留市同様、西原町が国体でバスケットボールのメイン会場となりました。今回の訪問団は平成二年

につづく第二回目の訪問団です。一行は八月四日から七日まで三泊四日の日程で西原町に滞在し、平安恒政町長をはじめ、昨年の暮に都留市を訪問した子供たちの大歓迎をうけました。歓迎会では、琉球民謡や沖縄独特の三味線、蛇



皮線のアトラクションなど、沖縄の芸能文化をはじめて目の当たりにした子供たちは熱心に見つめていました。都留市の子供たちも一生懸命に練習を重ねた武田節を披露し、沖縄の人々の暖かい拍手を浴びていました。一行は沖縄海

洋博公園や壺屋焼の窯元の見学をはじめ、エメラルドブルーに輝く残波岬で現地の子供たちと一緒に海水浴を楽しみました。西原町婦人会の皆さんの心のこもった沖縄そばの味は格別でした。また、戦争犠牲者の眠る西原の塔、甲斐の塔や沖縄の戦跡を訪れ、戦争でなくなった人々に手を合わせました。私たちにあって戦争は遠い昔の話ですが、沖縄の人々の心に深い傷痕をのこしています。その悲惨さとともに、平和の尊さを改めて感じさせられました。今回の滞在中、豊かな自然あふれる西原町で様々な行事とおして、新しい友達と出会ったことは子供たちの心に大切な宝物として一生残ることでしょう。都留市と西原町の友好交流の歴史に新たなページが刻まれました。



武田節を披露する都留市の子どもたち

東桂地区体振が四連覇!!

第二十四回市体育祭り

七月十八日、十九日の二日間にわたり、都留市体育祭りが、市内九地区対抗により、住吉球場他各会場で行われました。

十八日の開会式は、各地区の体育振興会役員、選手など約六百名の参加を得て盛大に開かれました。真夏の強い日ざしの中、地区の名譽をかけた約二千五百名の選手が十二種目十七種別に熱戦を繰り広げた結果、東桂体育振興会が四年

連続の優勝を成し遂げました。なお、開会式で都留市の体育発展に貢献された方々に贈られる体育功労者十名、特別表彰者二名の方々の受賞式も行われました。

大会の結果、ならびに受賞者は次のとおりです。

都留市体育功労者受賞者

雨宮静雄(射撃)

相原克昭(柔道)

伊藤信之(野球)

清水裕明(ソフトボール)

玉井 徹(ゲートボール)

横溝菊雄(陸上競技)

金子謙一(東桂体振)

古屋時江(上谷体振)

相川欣也(中谷体振)

志村成一(三吉体振)

特別表彰者受賞者

遠山 操(陸上競技)

太田光男(ソフトテニス)

- | | | |
|------|-----|---------|
| 男女総合 | 優勝 | 東桂体育振興会 |
| | 準優勝 | 禾生体育振興会 |
| | 第三位 | 中谷体育振興会 |
| 男子総合 | 優勝 | 東桂体育振興会 |
| | 準優勝 | 禾生体育振興会 |
| | 第三位 | 中谷体育振興会 |
| 女子総合 | 優勝 | 禾生体育振興会 |
| | 準優勝 | 東桂体育振興会 |
| | 第三位 | 中谷体育振興会 |

